

2019 港区民夏季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 佐藤 信利
ディレクター 岡山 静
レフェリー 柴田 典之
大会運営係 オリーブ

日 時 2019年7月21日 9:00~17:00 小雨の場合は決行

会 場 芝公園コート (オムニコート)
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 ①壮年男子ダブルス90
②壮年男子ダブルス110

集合時間 【壮年男子ダブルス90】
No.2-3 4-5 6-7 16-17 の方は AM 8:50
No.10-11 12-13 14-15 の方は AM 9:20
上記以外の方は AM 9:50 までに受付を終了してください。

【壮年男子ダブルス110】
No.3-4 11-12 13-14 の方は AM 12:00
上記以外の方は PM 13:00 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 Iセットマッチ(6オール・タイブレークシステム) ノード・ハンデジスコアリング方式
セルフジャッジ方式 コントがあります(天候等により変更する場合があります)

表 彰 ①1~3位(副賞)
②1~3位(副賞)

その他

- ・試合球は主催者が試合球(WILSON US OPEN)を用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

- ・判定とコール
- (1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
- (2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。
- ・カウントのコール(サーバーの義務)
新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。
レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにれふえエリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。